

木育に基づく道民との協働の森林づくり



○木育の理念

- ・子どもをはじめとするすべての人が『木とふれあい、木に学び、木と生きる』取組

北海道発の取組(H16～)
木育の道民認知度(目標)
H24:27%→H34:80%

○主な取組方向

- ・「森林や木材とふれあうことができる」場の整備、機会の創出
- ・森林や木材に関する学習機会創出
- ・道民の自発的な活動の促進など

国有林と民有林が連携した効果的な取組の実施へ



○植樹祭や育樹祭等の一体的な開催

・森づくりフェスタ2013

9/21-22 プレイベント：木育ひろば、マイ箸づくり
(札幌駅前通地下歩行空間)

10/12 北海道植樹祭・育樹祭：記念植樹等
(道民の森)

10/19 道民森づくりネットワークの集い：森のテント村等
(道庁赤れんが前)



・全国子どもサミット in 北海道

8/6-7 活動発表会・自然体験活動
(道内9校を含む15校の参加 (札幌))



○森や木を活かした地域活動への支援

- ・国有林や道有林などのフィールドの提供や活動への支援
(ふれあいの森、遊々の森、みらいの森、げんきの森)
(森林教室・木工教室の開催、木育マイスターの育成等)

- ・地域の生活や文化に貢献する森林づくり
(バットの森、アイヌ文化伝承の森等)



[みらいの森での育樹活動]